

大興 R&T への出資比率引き上げに向けた協議開始

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、持分法適用会社の株式会社大興 R&T（略称：DRT、韓国・慶尚南道金海市）に対する出資比率引き上げについて、両社間で協議に入りましたので、お知らせいたします。当社は、DRT への出資比率を現行の 20%から 30%に高めることにより、韓国での自動車用防振ゴム事業の基盤強化を図る狙いです。



記念写真に納まる東海ゴムと DRT の関係者



DRT の外観

DRT は、当社が 2000 年末より技術供与をしてきた韓国の自動車用防振ゴム製造・販売会社、大興工業に資本参加する形で 2002 年に設立しました。当社グループで唯一の韓国拠点であり、主に現地自動車メーカーに製品を供給しています。

当社がこのたび、DRT への出資比率を引き上げ関係強化に向けた協議を始めた背景には、欧米やアジアに広く市場展開する韓国自動車メーカーへの供給体制を強化することにより、当社グループのグローバル拡販を加速する戦略があります。当社グループは、2013 年に欧州企業 2 社を買収し子会社化したことにより世界 24 カ国に拠点網を広げており、韓国自動車メーカーの世界各地の拠点にも迅速に製品を供給できる態勢が整ったことから、DRT の機能強化を推進していくことといたします。

当社グループは、2015 年度を最終年度とする中期経営計画「2015 年 TRI GROUP VISION」で、日系自動車メーカーへの的確な製品供給に加えて、海外自動車メーカーへの拡販を強化する方針を掲げています。今後も、グローバルでの事業展開をより充実してまいります。

<DRT の概要>

所在地：韓国 慶尚南道 金海市 進禮面晴川里 607
 事業内容：自動車用防振ゴムの製造・販売
 設立：2002 年 2 月
 資本金：64 億ウォン（6 億 24 百万円※）
 代表者：Ryu Jin Soo 会長
 出資比率：Ryu 会長一族 80%、東海ゴム工業株式会社 20%
 敷地面積：約 20,000 m²
 売上高：2,488 億 77 百万ウォン（約 243 億円※、2013 年）
 従業員数：588 名（2013 年 12 月末現在）

（※）1 ウォン＝0.0975 円で換算